

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 1月 5日(金) 14277号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

年頭所感

令和6年 元旦

経済産業大臣

齋藤 健



はじめに

令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

遡ること40年前、通商産業政策を命懸けでやろう、そういう思いでこの門をくぐった時の初心をもう一度思い起こし、足もとの厳しい状況の中においても、我が国が直面する様々な重要課題を解決すべく、緊張感をもって取り組んでいかねばならないと決意を新たにしているところです。

(1)我が国経済が迎える「潮目の変化」

我が国経済には、経済界の皆様のご尽力もあり、100兆円規模に達しつつある国内投資、3.5%を超える賃上げ、双方において実に30年ぶりの高水準を示しているところであり、成長と改革の方向に向かう「潮目の変化」ともいべき兆しが生じています。

これは、長らく停滞していた日本経済を反転させ、縮み思考、デフレマインドを変える千載一遇のチャンスでもあります。この流れを確かなものにし、日本経済の持続的な成長を実現するためにも、経済産業省として、大胆な産業政策を講じていきます。

特に、GX、DXといった社会課題解決分野を成長の源泉となる戦略分野と捉え、官も一歩前に出たうえで大規模、長期、計画的に取り組んでいくことを通じ、日本経済を成長軌道に乗せていきたいと思えます。

今年は、いわば、そうした日本経済の新局面、新たなステージの幕開けです。その実現のためにも、昨年の臨時国会で成立した補正予算を速やかに執行し、足元の危機への対応に加え、国内投資の加速と成長力強化を大胆に後押ししていきます。

(2)大阪・関西万博の成功に向けて

開催まで残すところあと一年となった大阪・関西万博は、ポストコロナの新たな世界、次世代技術・社会システムが形作る未来社会の風景観を示し、我が国のイノベーションの可能性を世界に発信していく場です。

新型コロナウイルスを経験し、ウクライナ情勢や中東情勢の緊迫感が続く中、世界では改めて「いのち」の重みについて強く意識されています。こうした中で、世界の平和と繁栄に繋がるよう、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げ、世界の叡智を集約し、イノベーションにより諸課題を乗り越え、輝く未来を切り開く道筋を示していく、これが今回の万博を通じて実現したいミッションです。

それができるのは、平和国家として歩んできた歴史とイノベーションを起こす力を有する日本であると、私はそうに思います。

万博会場の中では、例えば、アンドロイドロボットが「いのち」について語りかける交流体験や、iPS細胞から作成した心筋シート等の再生医療、空飛ぶクルマ、多言語翻訳技術の活用など、イノベーションの発露ともいべき魅力的なコンテンツが数多く予定されています。

世界の知恵を結集し、未来を担う子供たちを含め、世界中から来訪する様々な人達が刺激を与え合い、「いのち輝く未来社会」に向けて挑戦する気持ちを育てていくような、参加・体験・行動できる万博にしていきたい。そうした思いの下、残り450日余りの準備期間を全力投球していきます。

(3)GXの実現、物価高・エネルギー高への対策

昨年末、成長志向型カーボンプライシング構想を具体化する中で、エネルギー分野、くらし分野、産業分野それぞれにおいて分野別投資戦略を取りまとめました。これら各分野の戦略に基づき、20兆円規模のGX経済移行債を活用した投資促進策を実行していきます。

本年は、GX実現に向けた具体化を進めるとともに、エネルギー基本計画の見直しに向けた議論を行う重要な年です。これまで緻密に積み重ねられてきた議論を引き継ぎつつ、本質的かつ重厚な議論を進めます。

また、エネルギーの安定供給や脱炭素社会の実現の重要性に鑑み、LNGや重要鉱物の安定供給の確保や、規制・支援一体型の考え方の下における水素等のサプライチェーン構築のための、既存原燃料との価格差に着目した支援や拠点整備支援等の法制度の整備、火力発電所、石油精製、製鉄、セメントなどCO2の排出削減が困難な産業に必要なCCSの法制度を含めた事業環境整備等の総合的な取組を通じ、エネルギー危機に備えた対策とGXの実現を同時に進めます。

併せて、地域と共生した再生可能エネルギーの最大限導入、送電網の整備推進や蓄電池等の導入、安全最優先での原発再稼働や運転期間の延長、次世代革新炉の開発・建設等に取り組み、エネルギーの安定供給を恒久的に実現するためのあらゆる方策について検討していきます。

さらに、足元のエネルギー高への対策として、燃料油価格、電気・ガス料金にかかる激変緩和措置を本年春まで継続するとともに、省エネ型の経済・社会構造への転換を実現すべく、企業・家庭向けの支援を実施します。

(4)賃上げ、中堅・中小企業政策

経済成長の原動力は、他ならぬ人材です。足元の潮目の変化を持続的な動きにし、賃上げを継続的なものにしていく必要があります。日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者が、物価高に負けない賃上げを実現できるよう、そのカギとなる価格転嫁対策を、政府を挙げて徹底的に推進するとともに、中堅企業を含めた、省力化対策等の生産性向上を強力に後押ししていきます。

地域における中堅・中小企業の成長・収益力の強化も重要です。令和6年度の税制改正において、地域未来投資促進税制・賃上げ促進税制における中堅企業枠の創設や、中堅・中小グループ化税制の創設といった措置も講じることとしており、成長意欲の高い中堅企業による大規模な投資やグループ一体となった収益力の向上、さらには地域における持続的な賃上げを通じ、地域経済の活性化につなげていきます。

同時に、厳しい事業環境の中にある中小企業に対し、事業承継、事業再生、廃業等にかかる相談体制の強化も行っています。インボイス制度にも対応できるよう、引き続ききめ細かな支援を展開していきます。

深刻な人手不足や、本年4月から適用されるトラックドライバーの時間外労働上限規制等により、輸送力の不足が懸念される「物流の2024年問題」の解決に向け、荷主企業の物流施設の自動化、機械化を含むあらゆる支援策等を実施していきます。

(5)イノベーション、成長投資

人材は、同時に、イノベーションの源泉でもあります。「人への投資」は「未来への投資」。経済産業省としては、キャリア相談、リスクリング、転職までを引き続き一体的に支援し、政府全体で、正規・非正規、社内・転職問わずキャリアアップできる環境を整備していきます。

イノベーションは、持続的な経済成長に不可欠です。国内のイノベーション推進に向け、破壊的イノベーションの創出を目指した研究開発や、AIの開発力強化、中小企業等における導入促進等に対し、強力な支援を行っていきます。

また、イノベーションを支えるスタートアップのグローバル展開や人材育成等に対し幅広い支援を行います。

こうしたイノベーションの活性化、そして強靱で柔軟な経済の構築のためには、国内において成長につながる投資を促すべく、一歩踏み込んで政策を進めることが重要です。こうした観点から、昨年末とりまとめた国内投資促進パッケージに基づき、国として重要な分野を中心に、国内投資の喚起をさらに促進していきます。

半導体や蓄電池、AI、量子、宇宙等、今後の経済成長の鍵となる戦略分野については、国内投資、研究開発、人材育成等をさらに支援していくとともに、これらの重要物資にかかる国内製造基盤の強化、研究開発等を通じたサプライチェーン強靱化支援にも取り組みます。

また、ドローンや自動運転等のデジタルの恩恵を全国に行き渡らせるべく、共通規格に準拠したハード・ソフト・ルールのデジタル時代のインフラであるデジタルライフラインの全国的な整備や、サイバーセキュリティの確保に向けた環境整備を進めてまいります。

(6)対外経済政策

ロシアによるウクライナ侵略、大國間競争の激化、深刻化する中東情勢など、我が国を取り巻く外的環境は日に日に厳しさを増しています。我が国の経済社会、サプライチェーンにも大きな影響を及ぼす中、経済安全保障の重要性も益々高まっています。そのような中で、経済安全保障を確保しつつ自由で公正な貿易体制を発展させる、という難しい舵取りをしなければなりません。

自由で公正な経済秩序の維持・強化に向けても、WTOなどの多國間の枠組みやCPTPP等の経済連携協定、G7などの有志國枠組みを活用することが引き続き極めて重要です。

昨年のG7では、我が国が議長國を務め、経済産業省として、気候・エネルギー・環境、貿易、デジタル・技術の3つの閣僚会合の議論を主導してきました。直近のG7デジタル・技術大臣会合参加では、AIについてイノベーションの促進と規律のバランス確保の重要性を強調して

います。こうした議長國年のレガシーは、本年以降にも引き継いでいくことが重要です。これらに加え、G7広島サミットで合意された、グローバルサウスとの連携強化の推進も引き続き進めていきます。特に、有志國と連携しながら、強靱で信頼性のあるサプライチェーンの構築、経済的威圧や非市場的措置への対応などに取り組むことが重要です。G7広島サミットや貿易大臣会合でも、これらについてメンバー國が認識を共有できたのは大きな成果であり、それをもとにより多くの國に取組を広げていきます。

昨年11月には、日米経済版「2+2」、IPEFといった枠組みを通じて、日米や同志國で共有する課題に対し共同して立ち向かっていくことにも合意しました。また、供給側の政策に加えて、環境などの持続可能性や信頼性等の要件を満たす需要側へのアプローチを含めた政策も行う必要があります。GX・DXといった様々な重要政策を実施する際に、こうした考え方も織り込みながら実施できないか検討しつつ、同志國連携の具体的な取組と合わせて、グローバルに公正な市場、事業環境の整備に取り組みます。

最後に、昨年12月には、初のアジア・ゼロエミッション共同体(AZEC)首脳会合も開催して、各國の首脳と本構想の理念を共有し、首脳共同声明を採択しました。IASEANの次の半世紀に向けて、共に未来を担う産業を創る、「共創」をキーワードに、産業協力強化に向けた具体的な取組を推進します。

(7)福島復興、文化芸術

福島復興と東京電力福島第一原子力発電所の廃炉・処理水対策は、引き続き経済産業省の最重要課題です。

昨年8月、福島第一原発の廃炉に向けた大きな一歩となるALPS処理水の海洋放出を開始し、これまで3回の海洋放出を行ってきていますが、引き続き、ALPS処理水の安全性・透明性の確保、風評対策・なりわい継続支援に全力で取り組みます。特に漁業者の皆様が安心して漁業を継続できるよう、輸出減が顕著な品目の販路拡大や加工体制強化、加工業者等への資金繰り支援等を実施しているところ、今後も適時適切に、迅速に、着実に実行していきます。併せて、着実な廃炉の進展に向け、燃料デブリの取り出し等のための技術的難易度の高い研究開発も支援します。

併せて、帰還困難区域の避難指示解除に向けた取組や、事業・なりわいの再建、新産業創出、交流人口の拡大、芸術文化を通じた新たな魅力づくりなどを通じ、被災地の復興を着実に推進します。

さらに、福島以外の地域においても、文化芸術コンテンツ産業等の海外展開やロケ誘致によるインバウンド需要の取込みを進め、地域経済の活性化、地域における文化の再創造を支援します。

こうした取組を通じ、文化の面でも日本を世界の中心にしていきます。

おわりに

本年は、十干十二支の「甲辰(きのえたつ)」であり、大きな出来事が起こると予想され、これまでの努力が実って夢が叶いやすい年と言われております。直近の甲辰(1964年)には、東京五輪の開催や東海道新幹線の開通など、戦後復興の象徴ともいべき大事業が成し遂げられてきました。今こそ、昨年までに積み上げてきた努力を形にし、日本経済がさらなる躍進を遂げる時です。私自身も、大きな時代の転換点にあって引き継いだバトンをよりよい形で繋ぐべく、使命を果たしてまいります。本年が日本経済の新たなステージの幕開けとなるよう、皆様と共に新しい一歩を踏み出していただければと思います。

本年も皆様により一層の御理解と御支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



銅建値は3万円引き下げの125万円

2023年12月の確定建値平均は126万7,300円

JX金属は4日、電気銅建値を3万円引き下げの125万円にすると発表、同日より実施した。12月の確定建値平均は126万7,300円。

4日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,381.00ドル。4日の東京市場の米ドルTTSレートは144.44円。この値で換算した採算価格は、121万500円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万9,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2023年

8月…	1310(1)	1270(3)	1260(8)	1250(15)	1260(22)	1270(25)	平均1266.0
9月…	1280(1)	1300(6)	1280(8)	1290(14)	1270(20)	1260(26)	平均1277.8
10月…	1280(2)	1240(4)	1220(6)	1230(12)	1240(19)	1250(25)	平均1241.5
11月…	1270(1)	1280(7)	1270(10)	1290(16)	1300(27)		平均1283.1
12月…	1300(1)	1270(6)	1250(8)	1230(14)	1250(18)	1280(20)	平均1267.3

2024年

1月…	1250(4)						平均1250.0
-----	---------	--	--	--	--	--	----------



黄銅削粉買値は 17円引き下げの 881円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は4日、黄銅削粉買値を17円引き下げの881円と発表した。今月1回目の改定。2023年12月の確定買値平均は887.7円。



亜鉛建値は3,000円引き上げ 43万円

2023年12月の確定建値平均41万8,500円

三井金属鉱業は4日、電気亜鉛建値を3,000円引き上げの43万0,000円にすると発表、同日より実施した。12月の確定建値平均は41万8,500円。

4日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,573.00ドル。4日の東京市場の米ドルTTSレートは144.44円。この値で換算した採算価格は、37万1,600円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万8,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2023年

8月…	427(1)	415(4)	418(10)	388(17)	403(28)	平均406.4
-----	--------	--------	---------	---------	---------	---------

9月…	412(1)	421(6)	415(11)	430(14)	436(21)	439(26)	平均426.4
10月…	457(2)	424(5)	421(11)	418(17)	421(23)	427(26)	平均427.1
11月…	424(1)	448(7)	457(10)	454(15)	448(20)	439(27)	平均444.7
12月…	427(1)	415(6)	403(11)	406(14)	430(19)	427(22)	平均418.5

2024年

1月…	430(4)						平均430.0
-----	--------	--	--	--	--	--	---------



鉛建値は3,000円引き下げ 35万4,000円

2023年12月の確定建値平均は36万3,300円

三菱マテリアルは4日、電気鉛建値を3,000円引き下げの35万4,000円にすると発表、同日より実施した。12月の確定建値平均は36万3,300円。

4日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,025.00ドル。4日の東京市場の米ドルTTSレートは144.44円。この値で換算した採算価格は、29万2,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万1,600円。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2023年

8月…	375(1)	372(7)	378(18)	384(25)			平均377.7
9月…	390(1)	402(8)	399(20)				平均397.8
10月…	396(2)	390(6)	381(13)	384(20)			平均386.7
11月…	384(1)	393(8)	408(17)	396(27)			平均395.6
12月…	378(1)	363(7)	357(15)				平均363.3

2024年

1月…	354(4)						平均354.0
-----	--------	--	--	--	--	--	---------

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役会長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2



錫建値は据え置きの5,050円
12月の確定平均価格は5,020円

三菱マテリアルは4日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を据え置きの5,050円にする
と発表、同日より適用した。2024年12月の確定平均
価格は5,020円。直近6か月の価格推移は次の通り(円/
キロ、カッコ内は平均)。

2023年

8月…	5,550(1)	5,100(21)	5,000(28)	平均5,300.0
9月…	5,100(1)	5,250(6)		平均5,230.0
10月…	5,200(2)	5,050(6)	5,100(18)	平均5,100.0
11月…	5,150(1)	5,200(20)	5,100(27)	平均5,150.0
12月…	5,000(1)	5,050(19)		平均5,020.0

2024年

1月…	5,050(4)			平均5,050.0
-----	----------	--	--	-----------



インジウムの1月建値

大口が1,000円引き下げ
小口は2,000引き下げ
大口が4万円、小口は4万5,000円

DOWAエレクトロニクス

DOWAエレクトロニクスは2024年1月1日出荷分よ
り、インジウム4N(ITOグレード)の建値を、大
口が1,000円引き下げの1kg当たり4万円、小口は2,000
円引き下げで1kg当たり4万5,000円とした。



2023年12月の山元建値平均

金が127.24円安、銀が1,250円安
金は9,459.26円/g 銀は11万3,580円/kg

2023年12月の金銀山元建値平均価格は、12月の営
業日が金山元19日、銀山元19日となり金が前月より
127.24円安の9,459.26円、銀は前月より1,250円安の
11万3,580円となった。

小売の平均価格は、金が前月より130.45円安の1万
464.00円、銀が前月より1,190円安の12万6,230円。直
近6か月の山元建値平均推移は次の通り(金は1g当
たり、銀は1kg当たり)。

2023年

□7月	金：8,865.30円	銀：11万780円
□8月	金：8,966.42円	銀：11万2,000円
□9月	金：9,131.20円	銀：11万2,160円
□10月	金：9,228.85円	銀：10万9,250円
□11月	金：9,586.50円	銀：11万4,830円
□12月	金：9,459.26円	銀：11万3,580円

KYOWA
関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
電線のことなら協和電線工業にお任せください

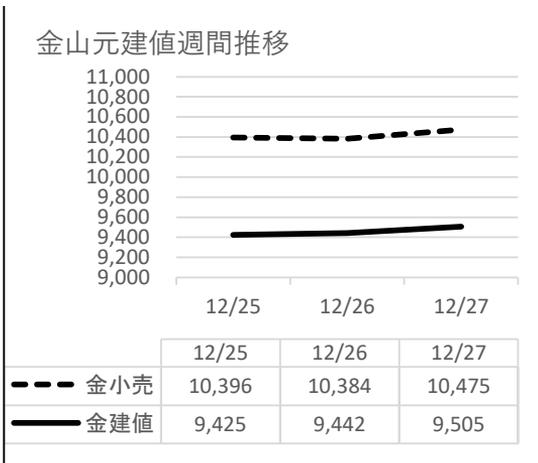
本社・本社工場 千葉工場

協和電線工業株式会社
KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

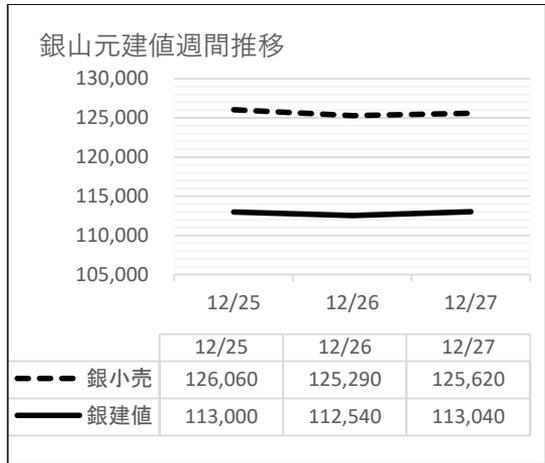
本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地

金銀山元建値週間推移

12月25日～12月27日



12月平均	建 値	小 売
金(¥/g)	9,459.26	10,434.00
銀(¥/kg)	113,580	126,230



2023年12月の海外相場と為替相場

入電日	銅		錫		鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	為替
年 月 日	LME	COMEX	LME	KLT M	LME				ドル(円)
23 12 1	8,332.0	382.90	22,910	-	2,112.0	2,478.0	2,157.5	16,335.00	148.88
2	8,456.0	390.90	23,250.0	-	2,099.0	2,465.5	2,147.5	16,655.00	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	147.40
5	8,417.0	382.05	23,625	-	2,088.0	2,471.0	2,148.5	16,350	148.15
6	8,259.0	377.25	23,750	-	2,038.0	2,421.0	2,121.5	16,060	148.26
7	8,297.0	371.65	24,450	-	2,007.0	2,432.0	2,117.5	16,250	148.17
8	8,221.0	378.45	24,400	-	1,998.0	2,411.5	2,099.0	16,000	144.25
9	8,348.0	382.00	24,550	-	1,995.0	2,409.0	2,111.0	16,605	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	-	-	-	-	-	-	-	-	146.40
12	8,275.5	378.00	24,260	-	1,985.0	2,374.5	2,082.5	16,305	146.88
13	8,272.0	378.60	24,560	-	2,044.0	2,437.0	2,090.5	16,265	146.63
14	8,205.0	378.60	24,555	-	2,011.5	2,417.0	2,083.0	16,100	143.49
15	8,461.5	388.85	25,050	-	2,034.5	2,507.0	2,137.0	16,500	143.50
16	8,471.0	388.50	25,225	-	2,055.5	2,524.0	2,196.0	16,740	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	143.20
19	8,423.0	384.80	24,800	-	2,052.0	2,549.5	2,213.0	16,650	143.69
20	8,439.0	389.60	24,750	-	2,021.5	2,556.5	2,215.5	16,460	145.03
21	8,466.5	390.15	24,875	-	2,045.0	2,561.5	2,192.0	16,355	144.48
22	8,460.0	390.85	24,775	-	2,046.5	2,553.5	2,180.0	16,670	143.34
23	8,499.0	389.55	25,035	-	2,040.0	2,576.0	2,234.5	16,360	-
24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	-	-	-	-	-	-	-	-	143.22
26	-	-	-	-	-	-	-	-	143.27
27	-	389.55	-	-	-	-	-	-	143.79
28	8,511.5	394.35	25,075	-	2,046.0	2,605.5	2,293.5	16,355	142.84
29	8,530.0	391.30	25,360	-	2,054.0	2,620.0	2,313.5	16,405	142.83
30	8,476.0	388.05	25,175	-	2,031.0	2,640.5	2,335.5	16,300	-
31	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均値	8,391.0	385.05	24,522	-	2,040.2	2,500.5	2,173.5	16,386	145.13

H V A C & R / 冷凍・空調・暖房展に出展 1月30日～2月2日

日本銅センター



出展ブースのパス

一般社団法人日本銅センターは、2024年1月30日から2月2日まで東京ビックサイトで開催される「H V A C & R J A P A N 2 0 2 4 /

ヒーバック&アールジャパン 冷凍・空調・暖房展」に出展する=イメージパス。

センターのブースは東展示場1・2ホールのNo.061。展示等の内容は、より注目を集めている銅のリサイクルをはじめ、内面溝付き銅管や冷媒用被覆銅管、銅管継手（ろう付け接続・機械的継手接続）の展示、冷媒用被覆銅管施工マニュアルの配布、日本銅センター規格の紹介など。「HVAC & R」は「HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO」。

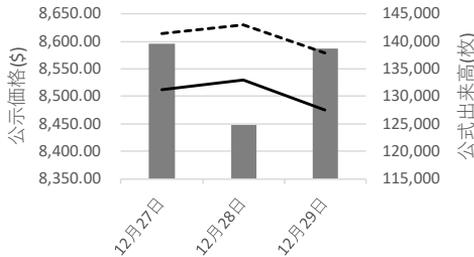
豪：WA州政府、米Alcoa社のHuntly、Willowdaleのポーキサイト2鉱山における採掘管理プログラムを認可

2023年12月14日付地元メディアによると、WA州政府が米Alcoa社のHuntly、Willowdaleのポーキサイト2鉱山における採掘管理プログラム（MMP）の2023～2027年版を認可した。同政府はAlcoa社との間で締結する合意に基づき、同社が5年毎に作成するMMPを審査、両鉱山の操業継続を認可する。

同政府はこの合意に関してAlcoa社と共に合理化を

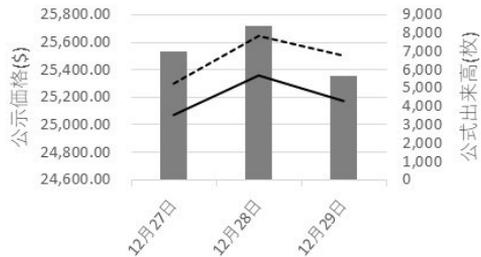
LME公式値週間推移 12月27日～12月29日(現地)

LME銅AG



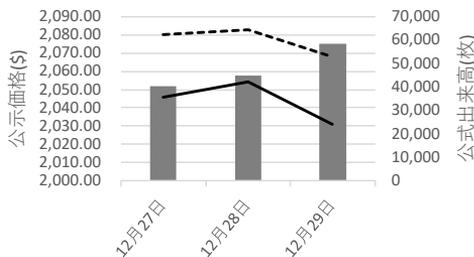
出来高 直物 先物

LME錫HG



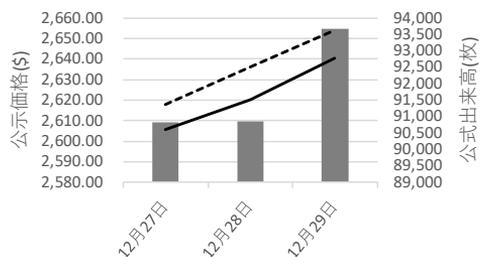
出来高 直物 先物

LME鉛



出来高 直物 先物

LME亜鉛SHG



出来高 直物 先物

進めており、その一環として両鉱山の採掘エリア拡張に関する認可プロセスはWA州環境保護局(EPA)へと移行。EPAは今回のMMPに関して、WA州の森林保護団体(WAFA)が、同プログラムが森林に打撃を与えるという見解のもとに行った申請に基づき環境審

査を行うことを2023年12月18日に決定。通常、EPAがプロジェクトの環境審査を実施する場合は、WA州環境法に基づいて操業の一時停止が必要だが、今回の環境審査に関しては、両鉱山で約6,000人とされる従業員の雇用を維持するため操業継続を例外的に許可。

故銅市況



4日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,430.00ドルより49.00ドル安の8,381.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,440.50ドルより22.00ドル安の8,418.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,539.50ドルより57.50ドル安の8,482.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,544.50ドルより27.50ドル安の8,517.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の3月限は、前営業日の388.05セントより1.90セント安の386.15セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の2月限は、前営業日の6万8,820元より200元安の6万8,620元。

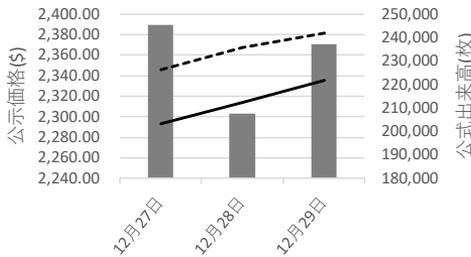
4日の東京為替市場TTSレートは、前営業日12月29日の142.83円より1.61円の円安ドル高、1ドル=144.44円。4日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,381.00ドル。この値と4日の東京外国為替市場USDollar TTSレートから計算した国内採算値は、前日の124万2,000円より6,000円高の124万8,000円。この日、電気銅建値は125万円に引き下げられた。

為替動向

3日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0900ドル~1.0910ドルで推移した。一時は1.08ドル台と2週間ぶりのユーロ安水準を付けた。

(次頁につづく)

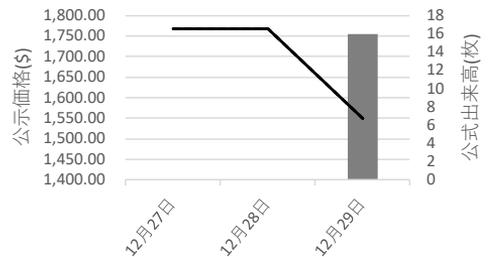
LMEアルミHG



	12月27日	12月28日	12月29日
出来高	245,366	207,506	237,318
直物	2,293.50	2,313.50	2,335.50
先物	2,346.00	2,367.00	2,382.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

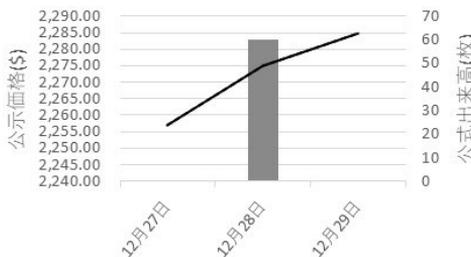
LMEアルミ合金



	12月27日	12月28日	12月29日
出来高	0	0	16
直物	1,769.00	1,769.00	1,550.00
先物	1,769.00	1,769.00	1,550.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

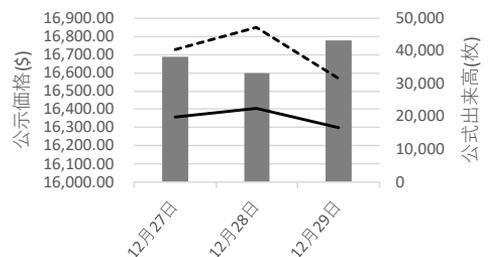
LME北米特殊アルミ合金



	12月27日	12月28日	12月29日
出来高	0	60	0
直物	2,257.00	2,275.00	2,285.00
先物	2,257.00	2,275.00	2,285.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

LMEニッケル



	12月27日	12月28日	12月29日
出来高	38,276	33,293	43,105
直物	16,355.00	16,405.00	16,300.00
先物	16,725.00	16,850.00	16,570.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

米国が長期金利の水準を切り上げたことで欧米の金利差を意識したユーロ売りドル買いが進んだ。英ポンドは対ドルでほぼ横ばい。16時、前日とほぼ同水準の1ポンド=1.2620ドル~1.2630ドルで推移した。

3日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ1.35円の円安ドル高、1ドル=143.25円~143.35円で取引を終えた。一時は143.73円と2週

間ぶりの円安水準を付けた。米国経済がソフトランディングに向かっているとの認識が拡がり長期金利が上昇、持ち高調整や利益確定の売りもあって、長期金利は一時、4%台にまで上がり日米の金利差拡大が円売りドル買いを促した

4日早朝の東京外国為替市場で円相場は昨年末に比べ下落していた。8時30分、前営業日12月29日の17時と比べ1.69円の円安ドル高、1ドル=143.08円~143.10円で推移した。日本市場が年末年始の休場中に米国の長期金利が上昇、日米の金利差拡大を見込んだ円売りドル買いが優勢になった。円は対ユーロでは上昇。8時30分、12月29日17時と比べ0.15円の円高ユーロ安、1ユーロ=156.30円~156.32円で推移した。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(1月4日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1086~1091、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1051~1056、並銅は1016~1026、込銅(高品位=約97%)は1006、セパは705~710。コーベルは要り用筋で646、それ以外は631ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋656、それ以外626~636どころの値頃。並青銅鋳物削粉は889~894どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1066~1086、上銅新くずが1031~1051、普通上銅が1006~1026、2号銅線が998~1018、並銅が996~1016、込銅(94-97%)が944、込銅(90-93%)が946、下銅が488~538、セパが670~705、コーベルが586~631、黄銅棒地が581~626、黄銅削粉が576~621、黄銅ラジが541~549、交叉ラジが589~646、黄銅鋳物が567~574、送りが337~356、上青銅鋳物が886~906、並青銅鋳物が866~881、上青銅鋳物削粉881~901、並青銅鋳物削粉856~876どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

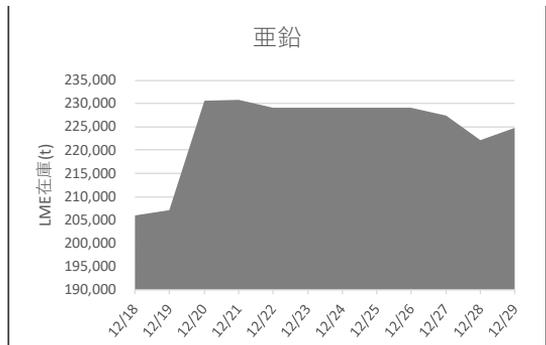
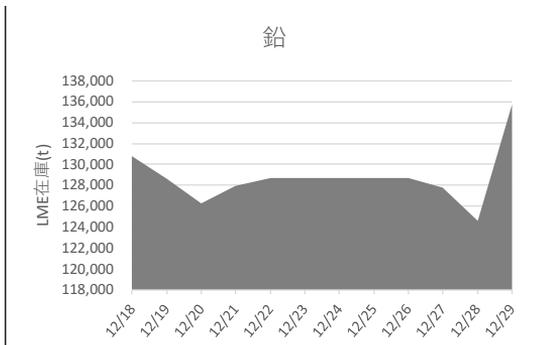
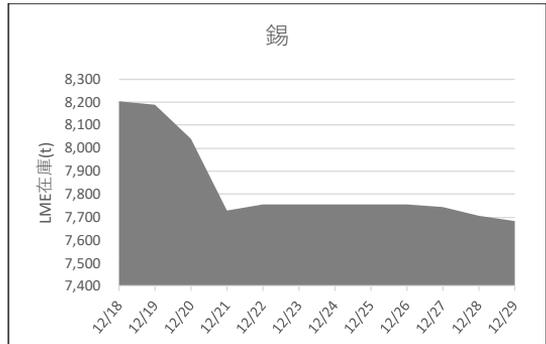
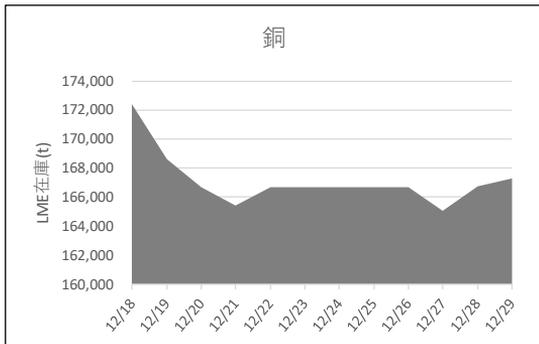
関東地区(12月後半)

2S=191円~212円、63S=176円~227円、アルミホイール(1P)=193円~207円、ビス付サッシ=91円~100円、エンジンコロ=92円~104円、込合金(機械鋳物)=92円~100円、缶プレス(ソフト)=62円~72円。

関西地区(12月後半)

2S=205円~217円、63S=207円~242円、印刷版=202円~207円、アルミホイール(1P)=198円~241円、ベースメタル=126円~131円、機械鋳物=87円~91円、ダライ粉=104円~107円、ビス付サッシ=92円~117円、缶プレス=75円~80円。

LME認定倉庫在庫量推移 12月18日~12月29日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は8,418.50ドル

COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落

LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,561.99ドル、アルミ2,265.35ドル



4日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月3日入電の8,430.00ドルより49.00ドル安の8,381.00ドル。3営業日の続落で1.75%安。この週1.12%の下落。1月に入って1.12%の下落。3か月物の前場売値は、1月3日入電の8,539.50ドルより57.50ドル安の8,482.00ドル。3営業日の続落で1.71%安。この週1.14%の下落。1月に入って1.14%の下落。LME公認倉庫の現地1月2日銅在庫は、12月29日の16万5,700トンよりトン減の16万5,700トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月3日入電の386.90セントより2.15セント安の384.75セント。4営業日の続落で1.23%安。この週0.85%の下落。1月に入って0.85%の下落。2月限は、1月3日入電の387.30セントより2.00セント安の385.30セント。4営業日の続落で0.89%安。この週0.77%の下落。1月に入って0.77%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、1月限が、1月3日入電の6万8,920元より220元安の6万8,700元。3営業日の続落で1.17%安。この週0.54%の下落。1月に入って0.54%の下落。中心限月に当たる2月限は、1月3日入電の6万8,820元より200元安の6万8,620元。3営業日の続落で1.27%安。この週0.51%の下落。1月に入って0.51%の下落。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月3日入電の2万5,150.00ドルより100.00ドル安の2万5,050.00ドル。

3営業日の続落で1.22%安。この週0.50%の下落。1月に入って0.50%の下落。3か月物の前場売値は、1月3日入電の2万5,425.00ドルより175.00ドル安の2万5,250.00ドル。3営業日の続落で1.56%安。この週0.98%の下落。1月に入って0.98%の下落。LME公認倉庫の現地1月2日錫在庫は、12月29日の7,700トンより30トン増の7,730トン。

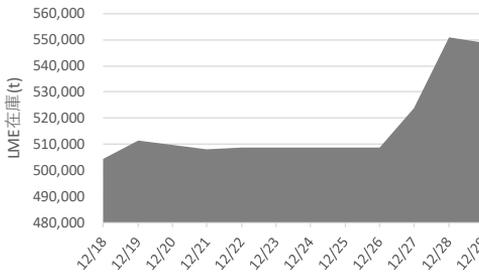
鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月3日入電の2,033.00ドルより8.00ドル安の2,025.00ドル。反落して0.39%安。この週0.30%の下落。1月に入って0.30%の下落。3か月物の前場売値は、1月3日入電の2,067.00ドルより7.00ドル安の2,060.00ドル。3営業日の続落で1.10%安。この週0.39%の下落。1月に入って0.39%の下落。LME公認倉庫の現地1月2日鉛在庫は、12月29日の13万3,900トンより1,800トン減の13万2,100トン。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月3日入電の2,607.00ドルより34.00ドル安の2,573.00ドル。2営業日の続落で2.56%安。この週2.56%の下落。1月に入って2.56%の下落。3か月物の前場売値は、1月3日入電の2,627.00ドルより33.00ドル安の2,594.00ドル。2営業日の続落で2.26%安。この週2.26%の下落。1月に入って2.26%の下落。LME公認倉庫の現地1月2日亜鉛在庫は、12月29日の22万3,225トンより100トン増の22万3,325トン。（次頁につづく）

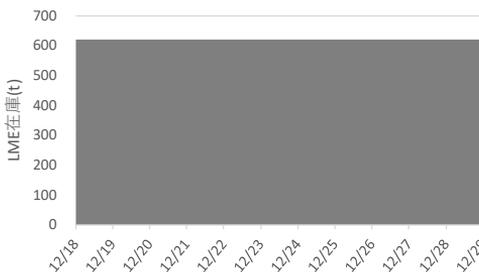
アルミ



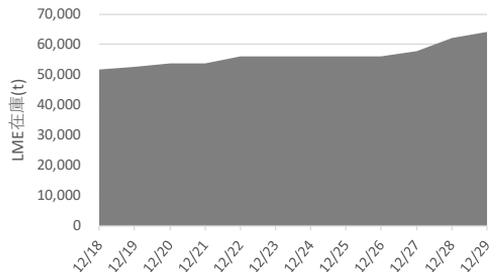
アルミ合金



北米特殊



ニッケル



アルミは下落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月3日入電の2,336.50ドルより81.00ドル安の2,255.50ドル。5営業日ぶりの反落で3.47%安。この週3.43%の下落。1月に入って3.43%の下落。3か月物の前場売値は、1月3日入電の2,379.00ドルより77.00ドル安の2,302.00ドル。2営業日の続落で3.36%安。この週3.36%の下落。1月に入って3.36%の下落。LME公認倉庫の現地1月2日アルミ在庫は、12月29日の56万6,375トンより万1,200トン減の56万5,175トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月3日入電より横ばいの1,600.00ドル。この週3.23%の上伸。1月に入って3.23%の上伸。3か月物の前場売値も、1月3日入電より横ばいの1,600.00ドル。この週3.23%の上伸。1月に入って3.23%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金 (NASAAC) 相場の前場売値は、1月3日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週横ばい。1月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、1月3日入電より横ばいの2,285.00ドル。この週横ばい。1月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月3日入電の1万6,600.00ドルより390.00ドル安の1万6,210.00ドル。反落して2.35%安。この週0.55%の下落。1月に入って0.55%の下落。3か月物の前場売値は、1月3日入電の1万6,800.00ドルより300.00ドル安の1万6,500.00ドル。反落して1.79%安。この週0.42%の下落。1月に入って0.42%の下落。LME公認倉庫の現地1月2日ニッケル在庫は、12月29日の6万4,158トンより252トン増の6万4,410トン。

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp



QRコード

大阪市大正区



木村金属株式会社

06-6552-7840

LME公示価格(US\$)／12月28日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	8,530.00	25,360.00	2,054.00	2,620.00	2,313.50	1,769.00	2,275.00	16,405.00
	前営業日比	18.50	285.00	8.00	14.50	20.00	0.00	18.00	50.00
先物	公示価格	8,630.00	25,650.00	2,083.00	2,636.00	2,367.00	1,769.00	2,275.00	16,850.00
	前営業日比	15.00	350.00	3.00	18.00	21.00	0.00	18.00	125.00

LME公示価格(US\$)／12月29日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	8,476.00	25,175.00	2,031.00	2,640.50	2,335.50	1,550.00	2,285.00	16,300.00
	前営業日比	▲ 54.00	▲ 185.00	▲ 23.00	20.50	22.00	▲ 219.00	10.00	▲ 105.00
	週間増減比	▲ 0.27%	0.56%	▲ 0.44%	2.50%	4.52%	▲ 12.38%	1.24%	▲ 0.37%
先物	公示価格	8,580.00	25,500.00	2,068.00	2,654.00	2,382.00	1,550.00	2,285.00	16,570.00
	前営業日比	▲ 50.00	▲ 150.00	▲ 15.00	18.00	15.00	▲ 219.00	10.00	▲ 280.00
	週間増減比	▲ 0.16%	0.59%	▲ 0.12%	2.31%	4.47%	▲ 12.38%	1.24%	▲ 0.33%

LME公示価格(US\$)／1月2日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	8,430.00	25,150.00	2,033.00	2,607.00	2,336.50	1,600.00	2,285.00	16,600.00
	前営業日比	? 46.00	? 25.00	2.00	? 33.50	1.00	50.00	0.00	300.00
先物	公示価格	8,539.50	25,425.00	2,067.00	2,627.00	2,379.00	1,600.00	2,285.00	16,800.00
	前営業日比	? 40.50	? 75.00	? 1.00	? 27.00	? 3.00	50.00	0.00	230.00

LME公示価格(US\$)／1月3日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	8,381.00	25,050.00	2,025.00	2,573.00	2,255.50	1,600.00	2,285.00	16,210.00
	前営業日比	▲ 49.00	▲ 100.00	▲ 8.00	▲ 34.00	▲ 81.00	0.00	0.00	▲ 390.00
先物	公示価格	8,482.00	25,250.00	2,060.00	2,594.00	2,302.00	1,600.00	2,285.00	16,500.00
	前営業日比	▲ 57.50	▲ 175.00	▲ 7.00	▲ 33.00	▲ 77.00	0.00	0.00	▲ 300.00

海外非鉄金属相場

(12月29日 入電・現地 12月28日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はボンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 1月限, 2月限, 3月限, 4月限, 5月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 2435.0 (20.0); 銀(セント/オンス) HH社, 2425.0 (0.0)

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 256.35 - 257.35; 2号銅線くず(セント/ポンド), 353.35 - 357.35

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), 2078.40 (9.00); アンチモン99.65%(トン), 11200 - 11500; ビスマス99.9%(ポンド), 3.90 - 4.10; カドミウム99.99%(ポンド), 1.95 - 2.05; インジウム99.99%(キロ), 240 - 270; セレニウム99.5%(ポンド), 9.50 - 10.50; スポンジチタン99.5%(キロ), 12.45 - 13.00; フェロモリブデン欧州産65%(キロ), 43.00 - 43.00; コバルトカソード99.8%(ポンド), 17.50 - 18.00; マグネシウム中国産99.9%(トン), 3250 - 3250; タングステンAPT(純分10キロ), 325.0 - 335.0; タンタル鉱石30-35%(ポンド), 65 - 69

KLTM錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (28日), (29日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配, (12/29), (3:00AM現地). Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows: 1月限, 2月限, 前日比, 出来高.

※29日のKLTMは入電がありません

Table with columns: 為替相場, LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: ドル・円, TTS, 142.83, -0.01.

海外非鉄金属相場

(12月30日 入電・現地 12月29日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅 A G, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫 H G, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛 S H G, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ H G, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 1月限, 2月限, 3月限, 4月限, 5月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME(円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

Table with columns: 米国生産者価格(地金), 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table with columns: NY相場, 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table with columns: ロンドン相場(ドル), 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

Table with columns: K L T M 錫 (MYR/KG, 出来高トン), 相場, 出来高, ドル建て価格, O D レート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

Table with columns: L M E 在庫(トン), 在 庫, 増 減, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 上海在庫(トン), 在 庫, 増 減, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: L M E プレマーケット(ドル), 先物気配, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 上海相場, トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

※2日のKLTMは入電がありません

元・円 = 20.23

海外非鉄金属相場

(1月3日 入電・現地 1月2日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 AG, 錫 HG, 鉛, 亜鉛 SHG, アルミ HG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NY コメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (銀) in cents/ounce, with values 2400.0 and 2382.7.

■NY相場

Table showing NY market prices for copper (銅) in cents/pound, with values 256.35 and 353.35.

■ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals in dollars, including gold, antimony, bismuth, cadmium, indium, selenium, and others.

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLT M tin prices in MYR/KG, including current market prices and O/D rates.

■LME在庫(トン)

Table showing LME inventory for various metals (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, ニッケル) in tons.

■上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory for various metals (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル) in tons.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices for various metals in dollars, including copper, tin, lead, zinc, and nickel.

■上海相場

Table showing Shanghai market prices for various metals (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル) in dollars per ton.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

※3日のKLTMは入電がありません

Table showing calculation prices for various metals (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) in dollars per ton, including COMEX and Shanghai prices.

海外非鉄金属相場

(1月4日 入電・現地 1月3日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current price, previous price, and high/low prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Copper HG, Silver, Platinum, and Palladium over various terms.

Table for LME prices (LME 円ベース/キロ) for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Free Market (フリー・マーケット) showing US producer prices for Silver and Gold.

Table for NY Market (NY 相場) showing prices for Copper and Tin.

Table for London Market (ロンドン相場 (ドル)) showing prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, etc.

Table for K L T M Tin (K L T M 錫) showing prices in MYR/KG and high/low prices.

Table for LME Inventory (LME 在庫 (トン)) showing current and change in inventory for various metals.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫 (トン)) showing current and change in inventory for various metals.

Table for LME Pre-market (LME プレマーケット (ドル)) showing prices for various metals.

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

Table for Calculation Prices (採算価格) showing prices for various metals in different units and locations.

非鉄金属製品相場

(1月4日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	◆ 1600	◆ 1585	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F		
建築用0.3ミリ	◆ 1650	◆ 1635	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	59~61	
銅大板2×1×2	◆ 1730	◆ 1785	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	104~107	
銅管(ベース)	◆ 1770	◆ 1785	鉛板1.5ミリ	600	600	3C×1.6	109~112	
水通水管(m当たり)13ミリ	◆ 1680	◆ 1695	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0	157~160	
銅棒25ミリ	◆ 1510	◆ 1555	軽圧品		大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	◆ 1565	◆ 1600	アルミ箔0.007ミリ	1100	1115	1.6mm	33.8~36	
銅線0.9ミリ	◆ 1590	◆ 1615	// 小板1ミリ	735	745	5.5sq	92.7~98.6	
銅帯6×50	◆ 1470	◆ 1555	// 大板1ミリ	715	735	14sq	231~245	
銅平角線	◆ 1790	◆ 1785	// 5052板	775	785	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	◆ 1300	◆ 1305	// 6061板	1300	1315	600V 3C×38	1765~1876	
// 0.3ミリ	◆ 1330	◆ 1335	// 2017板	1230	1345	600V 3C×60	2722~2893	
黄銅大板2×1×2	◆ 1450	◆ 1485	// 線3ミリ	715	730	600V 3C×100	4570~4858	
黄銅管	◆ 1950	◆ 1785	// 快削棒50ミリ	935	950	6kV 3C×38	2867~3037	
復水器用黄銅管	◆ 1920	◆ 1755	// 合金棒50ミリ(17S)	920	930	6kV 3C×60	4022~4260	
黄銅棒快削25ミリ	◆ 1060	◆ 1065	// 合金棒50ミリ(56S)	875	890	CVV (関西-関東)		
六角棒	◆ 1090	◆ 1095	貴金属(一般小口向け)			3C×2	135~138	
四角棒	◆ 1120	◆ 1125	白金(グラム)		5025	4C×2	181~185	
鍛造用	◆ 1100	◆ 1105	パラジウム(グラム)		6149	6C×2	258~264	
ネーバル	◆ 1200	◆ 1205	金(グラム)		10475	7C×2	296~303	
高力	◆ 1200	◆ 1205	銀(キログラム)		125620	合金鉄 11月輸入単価(CIF)		
黄銅線6ミリ	◆ 1485	◆ 1485	レアメタル輸入価格 11月通関(CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	158	
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1685	◆ 1695	金属ケイ素(99.99%未満)		345	// その他	193.9	
黄銅条1.5×100	◆ 1295	◆ 1320	モリブデン酸化物		5530	フェロシリコン55%以上	237	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2920	3110	タンタル		97928	フェロクロム4%以上炭素含有	285	
// バネ用0.3ミリ	3170	3370	マグネシウム		498	フェロモリブデン純分60%以上	5708	
リン青銅棒25ミリ	3030	3240	コバルト		5354	フェロバナジウム	3184	
リン青銅線3ミリ	3400	3610	インジウム		33625	フェロニッケル33%未満	562.6	
洋白板一般用1.0ミリ	3630	3780				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	
// バネ用1.0ミリ	3760	3930						

減摩合金	12月18日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	4455
2種	4340
3種	4210
4種	3750
5種	3515
7種	1425
8種	1275
9種	1120

銅合金地金	12月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1300
2種	1600
3種	1675
6種	1415
7種	1505
YBSC 3種	1150
LBC 3種	1580
PBC 2種	1700



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(1月4日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		40,000 ~ 45,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	◆1114	◆1107	電 気 銅	◎1247	◎1242	◎1249	◎1244	山元建値	電気銅	1250(4)	金	9,505(4)
2号銅線	◆1072	—	電 気 亜 鉛	◎402	◎396	◎402	◎396	() 実施日	電気鉛	354(4)	銀	113,040(4)
上銅(新切)	◆1085	◆1077	蒸 留 亜 鉛	◎390	◎384	◎390	◎384		電気亜鉛	430(4)	錫(99.99%)	5,050(4)
雑ナゲット	◆952	◆951	再生ダイカスト亜鉛2種	◎338	◎332	◎338	◎332					
並銅	◆1027	◆1013	再生亜鉛(98%)	◎295	◎289	◎295	◎289					
下銅	◆1008	◆986	電 気 鉛	◆331	◆328	◆331	◆328					
銅削粉	◆988	◆986	再 生 鉛 1 号	◆310	◆300	◆311	◆306					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆316	◆312	◆316	◆312					
新切黄銅セバ	◆815	◆824	錫 1 号	3800	3750	3800	3750					
コーベル	◆779	◆782	ア ン チ モ ン	◎1850	◎1800	◎1850	◎1800					
黄銅棒地	◆757	◆770	ニッケル(メッキ用)	◆2400	◆2350	◆2400	◆2350					
黄銅削粉	◆751	◆766	コ バ ル ト	5300	5000	5300	5000					
並黄銅	◆748	◆718	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800	3600					
黄銅ラジエター	◆612	◆604	ビ ス マ ス	1550	1450	1550	1450					
交叉ラジエター	◆696	◆669	カ ド ミ ウ ム	850	800	850	800					
黄銅鑄物	◆753	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	480	460	480	460					
山送り(55%)	410	—	アルミ地金99.70%	◆368	◆364	◆370	◆366					
上青銅鑄物	◆877	—	アルミ二次地金99%	328	323	328	323					
並青銅鑄物	◆875	◆860	〃 90%	308	303	308	303					
上青銅鑄物削粉	◆870	—	アルミ二次合金ADC12	421	416	424	419					
並青銅鑄物削粉	◆860	◆845	鑄 物 用 C2BS	446	441	448	443					
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1108	青銅合金地金3種	◆1580	◆1570	◆1695	◆1685					
〃 (鑄物)	◆991	—	〃 6種	◆1330	◆1320	◆1385	◆1375					
リン青銅削粉	◆909	◆898	ハ ン ダ 錫 60 %	3000	2960	3020	2990					
新切洋白(電子材)	◆921	◆905	〃 50 %	2610	2560	2630	2600					
新切亜鉛	260	260	〃 40 %	2280	2220	2235	2205					
ダイカストくず	170	170	減 摩 合 金 2 種	4245	4215	4250	4220					
亜鉛ドロス	150	155	〃 4 種	3690	3665	3695	3665					
上鉛	189	187	〃 7 種	1370	1320	1370	1320					
電池素鉛ケース込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		55	◆60					
活字鉛	169	166		〃 グライ粉		40	◆45					
新切アルミ1級	238	247		高耐食ステンレスSUS316		185	185					
新切サッシ1級	240	245		耐熱ステンレスSUS310		285	285					
新切合金1級	230	230		13クローム 新切		28	29					
機械鑄物1級	210	226		ハイス 9種		190	190					
ビス付サッシP	222	220										
合金削粉P	165	165										
込ガラP	138	140										
カン・バラ	163	158										


 非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202401